

VMware Horizon Mirage

企業に最適なクラウドとデスクトップの実現

概要

VMware Horizon Mirage™ は PC を IT 部門が所有し管理するレイヤーと、エンド ユーザーが所有し管理するレイヤーとに論理的に切り分ける階層型のイメージ管理ソリューションです。エンド ユーザーのファイルやカスタム設定を維持したまま、IT 部門が管理するレイヤーを更新できます。階層化されたデスクトップイメージのスナップショットやバックアップを作成することで、障害発生時のリカバリやロールバックが迅速になるため、エンド ユーザーの生産性を最大にすることが可能です。

主なメリット

- PC を階層型の統合イメージ サービスに変換することで管理を簡素化
- 組み込みのバックアップおよびリカバリ機能を利用して PC イメージを中央で管理および保護することで、IT コストを削減
- エンド ユーザーは、デスクトップ環境をカスタマイズして生産性を高めることが可能

Windows 7 への移行の迅速化

最も一般的な Windows 7 への移行方法は 2 種類あります。既存の Windows XP デバイスを Windows 7 にアップグレードする方法と、エンド ユーザーのプロファイルとファイルを新しい Windows 7 マシンに移行する方法です。Horizon Mirage はこれらの方法による Windows 7 への移行を促進します。Horizon Mirage では、移行前に Windows XP システムの完全なスナップショットを作成するため、問題が発生した場合でも以前のシステムを素早くリストアできます。

Windows 7 への移行が迅速に進むことで、5,000 人の組織であれば IT 部門が関与する時間が短縮されることで 60 万ドル、ユーザーの生産性向上により 100 万ドル以上を容易に節約できます。

PC のバックアップとデスクトップ リカバリの簡素化

デスクトップ イメージを再度適用する場合や、破損したハードドライブ、紛失または損傷があった PC を交換する場合、または作成したスナップショットの状態までロールバックする場合、デスクトップのリストアを行います。これは難しい作業です。

Horizon Mirage では、オペレーティング システム、アプリケーション、ファイル、カスタム設定を含む PC 全体のスナップショットを作成することで、エンド ユーザーの以前のシステムとまったく同じイメージを、交換後のデバイスにリストアします。

インフラストラクチャを追加することなく、リモート オフィスや支社の PC を容易に管理

Horizon Mirage は、WAN 経由のデータ転送が問題なく機能するように、ストレージ内とネットワーク転送間で重複排除機能を活用します。これは、IT 部門がリモート オフィス、在宅勤務、外出先での PC の利用を管理するための強力なツールとなります。

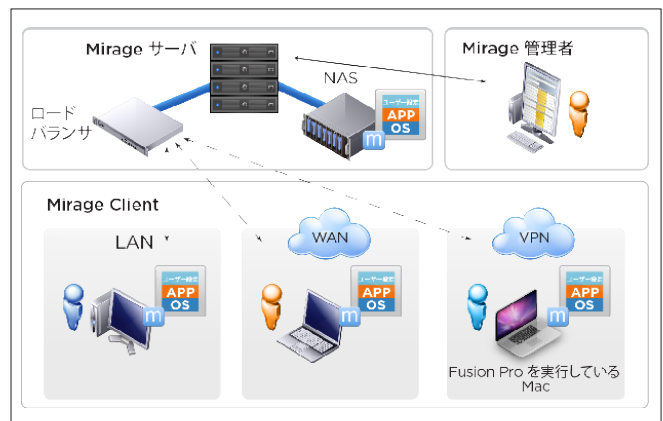
Horizon Mirage は、これらの PC の正確なコピーを、WAN 経由で中央のデータセンターに格納します。

VMware Horizon Mirage について

Horizon Mirage をインストールすると、PC 全体がスキャンされ、その内容が複数の論理レイヤーに分類されます。Horizon Mirage によって、PC 上のデータが移動または変更されることはありません。IT 部門が PC をより詳細に管理できるように、データが分類されるだけです。

分類が終わると、Horizon Mirage は PC イメージの完全なコピーをデータセンターに送信し、同期を維持します。エンド ユーザーがオフラインになった場合は、次にユーザーがオンラインになった時に同期を行います。ここでは、IT 部門が管理するレイヤー上の更新と、エンド ユーザーがシステムに加えた変更が同期の対象となります。

Horizon Mirage で管理されるイメージは、デスクトップまたはラップトップ上で直接実行されます。また、VMware Fusion® Professional 上の仮想マシン内で実行することも可能です。エンド ユーザーは、オンラインの場合もオフラインの場合も、CPU やグラフィック機能など、ローカルのコンピューティング能力を活用できます。



Horizon Mirage のアーキテクチャには、統合デスクトップの管理と保護を行うための Horizon Mirage サーバ、ローカル キャッシュを作成して端末の操作性を最適化する Horizon Mirage クライアント、WAN を経由した双方向の同期を高速にする高度な WAN 最適化テクノロジーが含まれます。

機能とメリット

デスクトップ管理の簡素化

階層型のイメージ管理

PC イメージを、IT 部門が所有する論理レイヤーと、エンドユーザーが所有する論理レイヤーとに分けて管理します。エンドユーザーのファイルやカスタム設定を維持したまま、IT 部門が管理するレイヤーを更新できます。つまり、PC に不具合がある場合は、IT 部門が端末のシステムレイヤーをリストアして問題を修正することが可能です。また、古い PC から新しい PC にユーザーを迅速に移行できます。このとき、エンドユーザーのデータやカスタム設定が損なわれることはありません。Horizon Mirage は、PC のライフサイクルの既存の管理プロセスやソリューションを補完および拡張するものです。

デスクトップのバックアップとリカバリ

PC 全体のスナップショット作成や、データセンターと継続的に同期する機能により、迅速なデスクトップのリカバリを実現します。新しいデバイスにシステムを迅速に復元できるため、PC の紛失、盗難、損傷が発生しても、エンドユーザーのダウンタイムを最小に抑制します。

アプリケーションのレイヤー化

Horizon Mirage が管理するアプリケーションのレイヤー化テクノロジーを活用して、個々のアプリケーションやアプリケーションのグループ、または VMware ThinApp® パッケージを任意のエンドユーザーグループに容易に展開できます。特定のチームに共通のアプリケーションを 1 つのアプリケーションレイヤーにまとめ、その従業員グループの PC システムに適用します。VMware ThinApp は Horizon Mirage に含まれます。

コンパクトで高い拡張性

Horizon Mirage は、Horizon Mirage サーバ 1 台につき最大 1,500 人のエンドユーザーをサポートします。また、サーバ クラスタ単位では、最大 20,000 人のエンドユーザーまで拡張可能です。

支店環境の最適化

Branch Reflector で Mirage クライアント端末を有効にすると、支店の管理を最適化できます。Horizon Mirage の Branch Reflector では、Horizon Mirage サーバからあらゆるアップデートを一度にダウンロードすることが可能になります。また、支店内の他の Horizon Mirage クライアントに対するピア ツー ピアのアップデートが可能になります。また、高度なアルゴリズムによって、必要なデータだけが Horizon Mirage サーバと遠隔地やリモートオフィスの Horizon Mirage クライアント間で送信されます。

PC イメージの柔軟な展開

統合管理された Horizon Mirage イメージを Windows の物理デスクトップやラップトップにプロビジョニングすることが可能です。また、IT 部門が管理するイメージを Horizon Mirage に含まれる Fusion Professional 上の仮想マシンに提供することで、個人所有デバイスの持ち込みを推進する取り組みをサポートできます。

エンドユーザーの生産性が向上

パフォーマンスのカスタマイズ

エンドユーザーは、PC のローカルのコンピューティングリソースを活用できるため、オフライン時の生産性を維持できます。VMware Horizon Mirage が管理するイメージは、Windows PC にネイティブにインストールできます。また、Fusion Professional 内の仮想デスクトップとして、Mac または Linux システム上で実行できます。イメージが階層化されるため、エンドユーザーはシステムを柔軟にカスタマイズできます。

最適化されたエンドユーザー環境

Horizon Mirage クライアントは、エンドユーザー PC 上のリソースを監視し、バックアップや同期のプロセスにより生産性が低下しないようにします。Horizon Mirage は、必要に応じて動的に CPU、メモリ、およびネットワークの使用率を調整し、シームレスなエンドユーザー環境を維持できるようにします。

セルフ サービスでのファイルのアクセスとリカバリ

Horizon Mirage の File Portal を活用すると、エンドユーザーは、自身が使用する端末上のすべてのファイルに、任意の Web ブラウザからアクセスできます。また、数回のマウスクリックで任意のファイルやディレクトリをリストアできます。

詳細情報

VMware 製品のご購入または詳細情報については、次の製品 Web サイトをご覧ください。

<http://www.vmware.com/jp/products>

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、VMware Horizon Mirage のオンラインドキュメントを参照してください。

